

# 8/21 (日) 14:00~ 森繁昇サマーコンサート Vol.6 入場無料



**プロフィール**  
山口県生まれ。大学卒業後、米国テネシー州に渡り、イエス・キリストに出会う。その後、音楽伝道を開始。1986年ハワイに拠点を移す。年間3~5回来日し、各地の教会でコンサートツアーを展開する。

ハワイ在住のゴスペルシンガー・森繁 昇さんのユーモラスなトークと素敵な歌声。爽やかなひと時をお過ごしください♪

### 誰かが呼んでる

- |  |  |
|--|--|
| 1. 誰かが僕を呼ぶ声が聞こえる<br>振り返ってみても誰もいないよ<br>向かいの屋根のすずめ達がしゃいで僕に歌う<br>ペランダに咲くジャスミンの香り流れてくる | 3. みんなが僕を呼ぶ声が聞こえる<br>自分ばかり見てた僕の心に<br>言葉は聞こえないけど全地に響き渡る<br>すべてを造られた神様が君を愛してる                          |
| 2. 誰かが笑ってる声が聞こえる<br>見渡してみただけど誰も見えない<br>風に揺られ踊る並木が僕をまねく<br>浮かんだ白い雲が一つ僕を見つめてた        | 生きてることがこんなに<br>素晴らしいだなんて知らなかった<br><br>山も川も海も空も声合わせ<br>花も鳥も雲も並木もみんなして<br>歌ってる笑ってる踊ってる叫んでる<br>君のこと呼んでる |
| 何気なく眺めてた一つ一つのものが<br>すべて新しい なぜか不思議だ<br>今日はじめて                                       |  |

※同日午前10時30分からの日曜礼拝の中でも、森繁氏の特別賛美があります。(日曜礼拝では席上献金があります。)



## お知らせ 次回のコンサートは・・・

9/25 (日) 16:00~ チャペルコンサート Vol.42 福田 豊子 (ソプラノ) 入場無料



## 当教会では、デイサービス「オリーブの実」を実施しています。



朝の体操。 一日のスタートです。	真剣な対決に お声もかけられず。	ピアノにあわせて 思い出の歌や好きな歌を リクエスト。	お昼ごはんは楽しみの ひとつです。	リクレーションで 心も体もリフレッシュ。
---------------------	---------------------	-----------------------------------	----------------------	-------------------------

「デイサービス オリーブの実」 ☎:0797-73-6077  
「ケアプラン オリーブの実」 ☎:0797-73-6055

お気軽にお問い合わせ・ご相談ください。 オリーブの実



## お知らせ 秋の教会バザー

11/13 (日) 午後 当教会にて

# 宝塚栄光教会

牧師：岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9

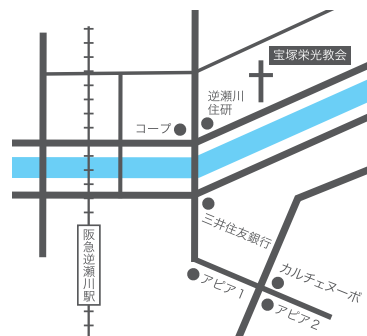
TEL:0797-73-6076

E-mail : info@takara-eikou.com  
http://www.takara-eikou.com

わたしたちは統一教会、ものみの塔(エホバの証人)、モルモン教ではなく正統的なキリスト教会です。もしお困りの方はご相談ください。

希望のダイヤル  
毎週更新。24時間つながります。  
0797-77-3746

ポッドキャスト  
でも配信!  
ホームページから  
利用できます。



## 平和をつくる者

8月になると、毎年のように「平和」が論じられます。「平和」はいつも論じられるべきだと思いますし、論じるだけではなく、真の平和を目指してたゆまない努力を続けて行くべきでしょう。

けれども、具体的に何をしたらいいのでしょうか。私は、若い頃、政治が変われば平和が実現すると考えて、ビラを配ったり、デモに参加したりしました。しかし、いくら頑張っても、政治は変わりませんでしたし、真の平和は実現しませんでした。あの時の失望感を今もはっきりと覚えています。

でも、失望したままで終わっていません。今は、真の平和への道を知っています。それを見いだしたところは、イデオロギーでも、市民運動でもなく、聖書でした。イエス・キリストはこう言われました。「平和をつくる者は幸いです。その人は神の子どもと呼ばれるからです。」(マタイの福音書5章9節)

「平和をつくる者」とは、どういう人でしょうか。その前に、まず誰との平和かをはっきりさせなければなりません。私たち人間は、天地を創造された神様の手によって造ら

れ、神様と強い絆で結ばれていました。ところが、私たちは罪を犯し、神様に背く者となり、神様との絆は断たれてしまいました。これが罪人の私たちの姿です。

神様との絆が断たれた私たちは、滅びるほかはありませんでした。しかし、愛なる神様は、私たちが滅びるのを哀れに思われ、ひとり子キリストをお送りになりました。罪なき神の子キリストは、私たちの罪のために身代わりに十字架にかかり、私たちの受けなければならぬ裁きを受けてくださいました。

このキリストによって、私たちのすべての罪は赦され、断たれた神様との絆は回復されます。神様との平和が与えられるのです。平和とは、まず私たち一人ひとりにおいて、キリストの十字架を通して、神様との関係が回復されることから始まるのです。

戦争のない本当の平和が、世界にもたらされることを望みます。しかし、まず自分の魂の問題です。真の意味で「平和をつくる者」になりたいと思います。

あなたは、いかがでしょうか。神様との平和をお持ちでしょうか。



## 「葛の花」

照りつける 真夏の日射しのもと  
ぐいぐいと 勢力を延ばすかのように 繁殖していく  
葛の生命力は 驚異的だ  
つる性の多年草で ひと夏で 10mも延びるといふから 驚く  
アジア温帯が 原産というが  
日本各地 どこにでも繁り 大群落となっている

葛といえば 葛湯 葛切り 葛餅と 思い浮かんでくるが  
原料の葛粉は この葛の根である  
栽培はできないので 今でも 山中に入って  
その大きな葛の根を掘り 担いで 運び出している  
つぶして 水に溶かして 沈殿させると 何度も晒して 乾燥させるのだと 聞いて  
それは貴重なものなのだと 思い知った

葛の歴史は古く 日本では 1300年前に 薬用として 使われていたようだ  
漢方薬の 葛根湯は よく知られている

葛の花は 8月から9月にかけて 房状の花を 咲かせる  
ちょうど 藤の花を 上向きにしたような形をしている  
花の大きさは 10センチほどあるが  
茂った葉に 隠れるようにして咲くので 見つけにくい

しかし 万葉の昔から 秋の七草のひとつに うたわれている  
葛の花は とてもやさしい花姿であるばかりか  
甘い香りを 放っている  
この香りは どこからするのだろうか  
辺りを見まわして 葛の花に気づいて 驚く  
草むらで ひとすじの風が 吹きぬけたような 香りだった

北風よ 目覚めよ 南風よ 吹け

わたしの園を吹き抜けて 香りを振りまいておくれ

雅歌4章(聖書)